

奨学生願書												
ふりがな		※ 男 ・ 女					奨学資金の貸与希望期間					
氏名		年 月 日生 (満 歳)					年 月から 年 月まで 年 月間					
進学希望校 又は在学校	高等専門学校			科 第 学年								
	専修学校			課程 学部		科						
		大学			学部		科					
所在地												
希望する奨学資金		※ 奨学金 ・ 入学準備金			入学準備金の申請額			円				
本人		住所 (方)					電話番号 ()					
家族住所		ひたちなか市 (方)					電話番号 ()					
家族の状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	年収 (税込)	父又は母死亡のときはその年月日					
	父		歳			円	(歳)					
	母						就学者の 在 学 校 名	学年	通学方法	現在までの 市奨学資金 貸与の有無		
	本人						年	※	※			
									自宅・自宅外	有・無		
									自宅・自宅外	有・無		
									自宅・自宅外	有・無		
									自宅・自宅外	有・無		
合計 (人)												
×申請番号		本市前奨学生			決定番号と学校名		貸与期間		借用証書提出×		×決定番号	
					学校		年 月から 年 月まで		年 月		第 号	

(裏面)

家族経済状況及び奨学資金貸与希望理由			
本人の履歴	年 月	中学校卒業	年 月
	年 月		年 月
	年 月		年 月
以上のとおり記載に相違ありません。 奨学生として採用の上、奨学資金の貸与をお願いします。 なお、採用の上は、ひたちなか市奨学資金貸与条例の規定に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他の義務についても、両名連帯の責任を負うことを誓約します。 年 月 日 本人 氏名 (署名) 連帯保証人 住所 氏名 (署名) 続柄 本人の () 年 月 日生 ひたちなか市教育委員会 殿			

(記載上の注意)

- ※印の箇所は、該当するものを○で囲み、×印の箇所は記入しないこと。
- 家族の状況のうち、続柄の前に、家計支持者には○印を、別居者には×印を付けること。
- 家族経済状況及び奨学資金貸与希望理由は、具体的かつ詳細に記入すること。
- 本人の履歴は、休学、転学、退学、身分の異動等も理由を付して記入すること。
- 連帯保証人は、父母又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは、その法定代理人）で、市内に住所を有し、将来奨学資金返還の責任を負いうる者であること。
なお、出願の際は連帯保証人1人でよいが、奨学生として採用されたときは、更に別の保証人1人を要するので、あらかじめ考慮しておくこと。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。